

社会福祉法人 高田真善会

特別養護老人ホーム 報徳園

平成28年度 業務実態報告書

- | | |
|----------------------|----------------|
| 1 入所人員状況 | 8 在宅介護支援センター事業 |
| 2 処遇・介護の状況 | 9 居宅介護支援事業 |
| 3 面会及び外出・外泊状況 | 10 職員研修の状況 |
| 4 罹病及び通院・入院状況 | 11 地域との交流事業 |
| 5 ヒヤリハット、事故発生報告、苦情状況 | 12 給食関係状況 |
| 6 ショートステイ事業 | 13 法人運営の状況 |
| 7 デイサービス事業 | 附 平成28年度決算状況 |

平成29年4月作成

法人基本理念



報徳園玄関前碑 当法人理事長による揮毫

農無施

「おそれなほどこ
農れ無きを施す」

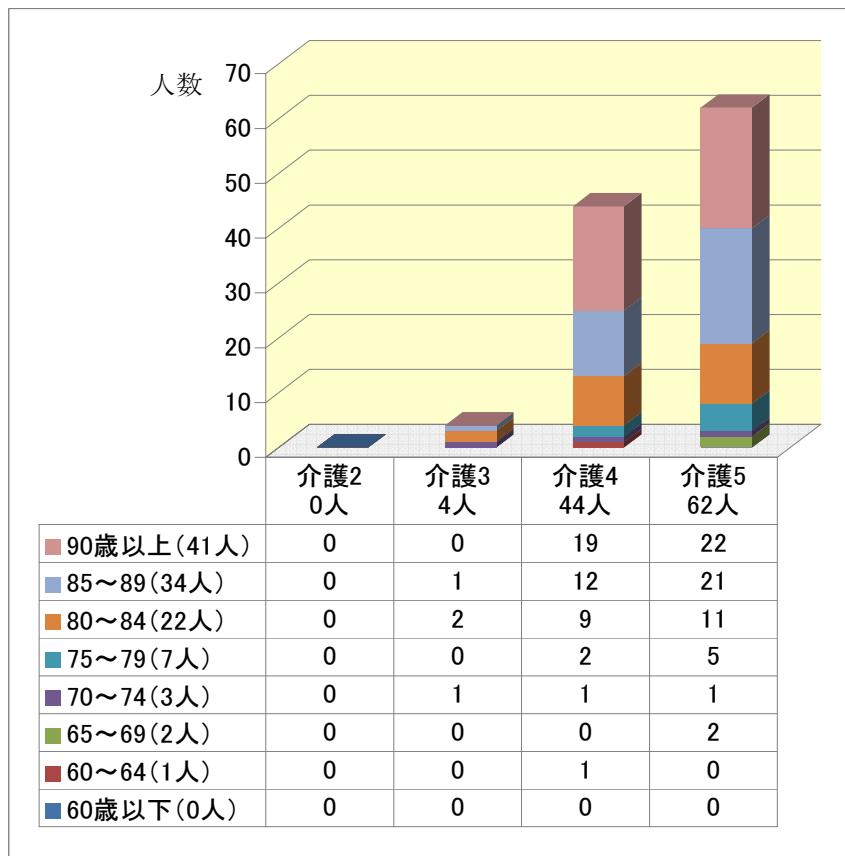
三布施の一。無農施ともいう。
人々を不安から救い 安らぎの
境地を恵むこと
不安からの開放の意。

高田真善会 報徳園 の 沿革

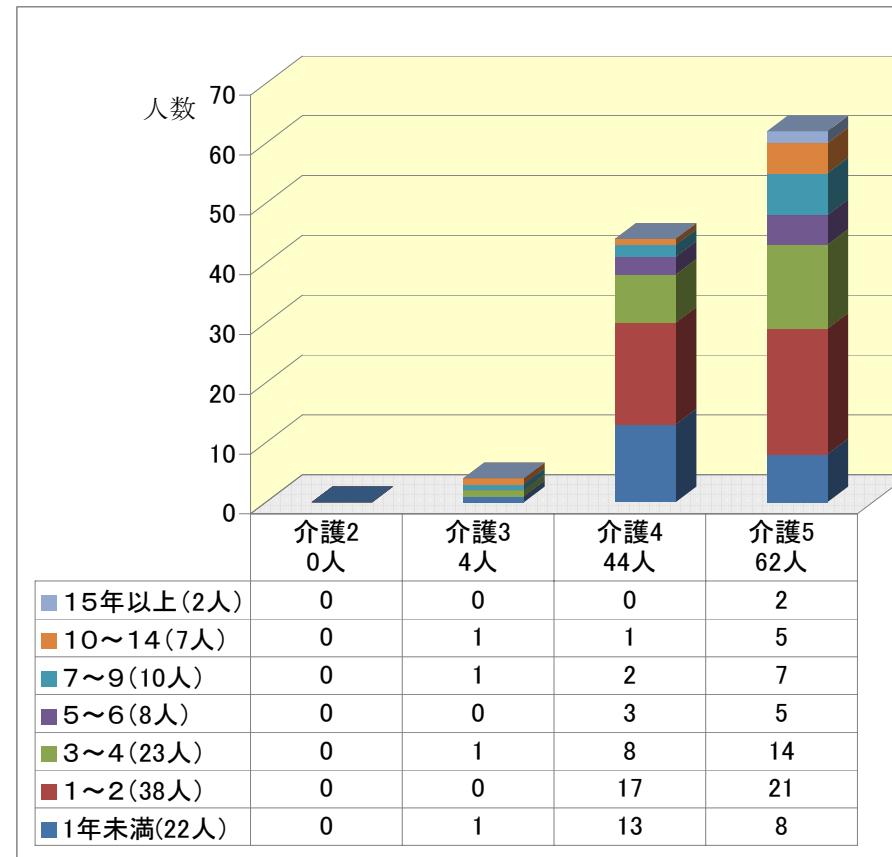
1980 (昭和55) 年10月29日	社会福祉法人高田真善会認可(三重県)
1980 (昭和55) 年11月20日	社会福祉法人高田真善会成立(法人登記)
1981 (昭和56) 年 4 月	国県補助金を得て特別養護老人ホーム報徳園(定員50名)開設 初代園長急逝により 2代目園長就任
1985 (昭和60) 年 4 月	高齢者ケアサービス調査事業(三重県委託)開始 (1991年3月まで)
1988 (昭和63) 年10月	国県補助金を得て定員80名及びショートステイ20名に増床
1990 (平成 2) 年 5 月	痴呆性老人ケア調査研究事業(三重県委託)開始 (1992年3月まで)
1991 (平成 3) 年 4 月	デイサービス(E型)事業開始
1992 (平成 4) 年 4 月	宮内庁より御下賜金拝領
1992 (平成 4) 年 6 月	初代理事長急逝により 2代目理事長就任
1993 (平成 5) 年 3 月	(財)中央競馬馬主財団の助成金を得てサンルーム兼入浴待合室増築
1993 (平成 5) 年 4 月	国県補助金を得て定員110名に増床
1993 (平成 5) 年 5 月	在宅介護支援センター開設及びホームヘルプ事業開始
1995 (平成 7) 年11月	ナイトケア事業開始 (2000年3月まで)
1997 (平成 9) 年 3 月	(財)中央競馬馬主財団の助成金を得てデイルーム兼食堂(みどりの広場)等、増築拡幅
1997 (平成 9) 年10月	在宅福祉事業の推進功績により、厚生大臣表彰を受く
1999 (平成11) 年 8 月	居宅介護支援事業開始
2000 (平成12) 年 3 月	(財)中央競馬馬主財団の助成金を得て特別静養棟(感染症対応)増築
2004 (平成16) 年度	大規模地震対策として全館ガラス飛散防止・家具等転倒防止及び災害用備蓄庫設置等実施 (約1,500万円)
2005 (平成17) 年度	<ul style="list-style-type: none">• みえ福祉第三者評価の受審 (評価機関: 株式会社百五経済研究所)• 全館スプリンクラー消火設備を自主設置(平屋建6,000m²未満の為、設置義務ないが利用者の重度化に対応した安心安全対策として) (約3,600万円)
2013 (平成25) 年 3 月末	ホームヘルプ事業の廃止 (2012年9月より事業休止)
2017 (平成28) 年度	<ul style="list-style-type: none">• みえ福祉第三者評価2回目の受審 (評価機関: 株式会社百五総合研究所)

1. 入所人員状況

介護度別年齢構成…平成29年3月末現在



在園期間別介護度状況…平成29年3月末現在



※最高年齢 104歳 性別 女 最少年齢 63歳 性別 女

※最高最少年齢者を除いた平均年齢 86.3歳(男性 84.4歳、女性 86.5歳)

※最長在園期間 35年10ヶ月 性別 女 最短在園期間 1ヶ月未満 2名

※最長最短在園者を除いた一人当たり平均在園期間 3.76年

※入所定員110名に対する年間平均稼働率 98.4%

[介護度構成の年度推移]年度末時点

介護度	24年度		25年度		26年度		27年度		28年度			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数(男)	人数(女)	計	%
1	0	0	0	0	0	0	1	0.9	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0	0	1	0.9	0	0	0	0
3	9	8.2	5	4.5	6	5.4	4	3.6	2	2	4	3.6
4	31	28.2	36	32.7	40	36.4	43	39.1	4	40	44	40
5	70	63.6	69	62.7	64	58.2	62	56.4	4	58	62	56.4
4 + 5	101/109	91.8	105/110	95.4	104/110	94.5	105/110	95.4	106/110			96

[新規入所者の介護度構成の推移]

介護度	24年度		25年度		26年度		27年度		28年度			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数(男)	人数(女)	計	%
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	1	4.3	1	4.5	4	12.9	0	0	0	0	1	3.8
4	12	52.2	12	54.5	12	38.7	12	54.5	2	15	17	65.4
5	10	43.5	9	41.0	15	48.4	10	45.5	1	7	8	30.8
4 + 5	22/23	95.6	21/22	95.4	27/31	87.1	22/22	100	25/26			96

[入所申込者数及び介護度]

介護度	28年度												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2
2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4
3	3	0	4	3	3	4	2	3	0	3	2	2	29
4	3	0	1	4	2	3	1	4	2	5	2	3	30
5	2	3	3	3	5	1	2	0	0	1	2	2	24
要支援 ・他	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	3
合計	10	4	8	11	10	8	6	8	2	9	9	7	92

〔退所者内訳〕

	性別	年齢	区 分	在園期間	理由	死亡場所
1	女	77	死亡	8年3ヵ月	老衰	報徳園
2	女	103	死亡	10年4ヵ月	出血性ショック	病院
3	男	80	死亡	4年	小脳出血	病院
4	女	88	死亡	4年8ヵ月	胃癌再発（癌死）	報徳園
5	女	86	死亡	8年5ヵ月	老衰	報徳園
6	女	89	死亡	3年5ヵ月	老衰	病院
7	女	89	死亡	2ヵ月	老衰	報徳園
8	女	93	死亡	7年7ヵ月	老衰	報徳園
9	男	86	死亡	2年1ヵ月	老衰	報徳園
10	女	97	死亡	8年8ヵ月	心不全 腎不全	病院
11	女	85	死亡	8年4ヵ月	老衰	報徳園
12	男	84	死亡	1年9ヵ月	肺炎	病院
13	女	91	長期療養	8年6ヵ月	老衰 回盲部腫瘍	
14	女	92	死亡	3年1ヵ月	老衰	報徳園
15	男	74	死亡	1年4ヵ月	老衰	報徳園
16	男	96	死亡	2年7ヵ月	老衰	報徳園
17	女	84	死亡	19年4ヵ月	老衰	報徳園
18	男	85	死亡	5年4ヵ月	肺炎	病院
19	女	100	長期療養	8年6ヵ月	肺炎	
20	女	87	死亡	11ヵ月	老衰	報徳園
21	女	89	死亡	7年	老衰	報徳園

	性別	年齢	区 分	在園期間	理由	死亡場所
22	女	96	長期療養	2年9ヵ月	肺炎	
23	男	86	死亡	4年9ヵ月	心不全	病院
24	女	92	死亡	2年3ヵ月	老衰	報徳園
25	女	84	他施設入所	5ヵ月	家族希望にて	
26	女	87	長期療養	2ヵ月	肺炎	
合 計					26名	
死亡退所21名（報徳園14名、病院7名）、その他退所5名						

※ターミナルケア… 7名

〔死亡退所者 在園期間〕

1年未満	2	9.5%
1年～2年未満	2	9.5%
2年～3年未満	3	14.2%
3年～4年未満	2	9.5%
4年～5年未満	3	14.2%
5年～10年未満	7	33.0%
10年以上	2	9.5%
計	21	

2. 処遇、介護の状況

[日課等]

食 事	午前8:00～8:50	午前11:30～12:15	午後5:00～5:30
排泄介助等	午前5:00～、午前8:00～、午前11:00～、午後2:00～、午後4:00～、午後6:00～、午後9:00～、午前0:00～、その他随時介助、交換		
朝の集い	午前10:00～11:00		
入 浴	一般浴・特浴とも週2回、各ゾーンにて実施		
回 診	火・金の午後実施(精神科医回診、毎月2回)		

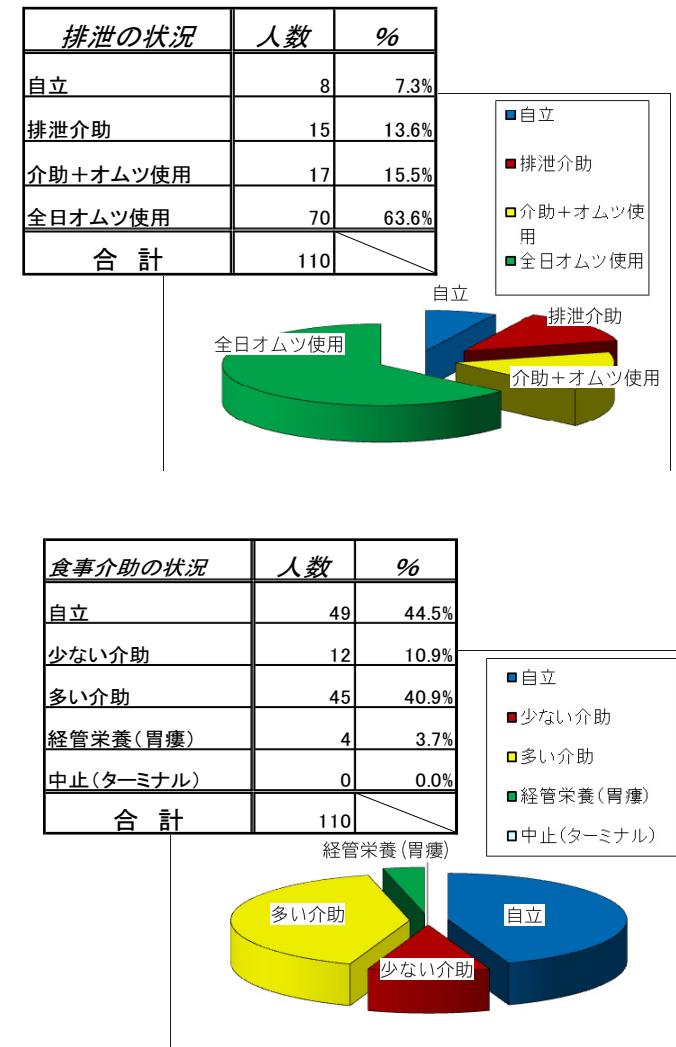
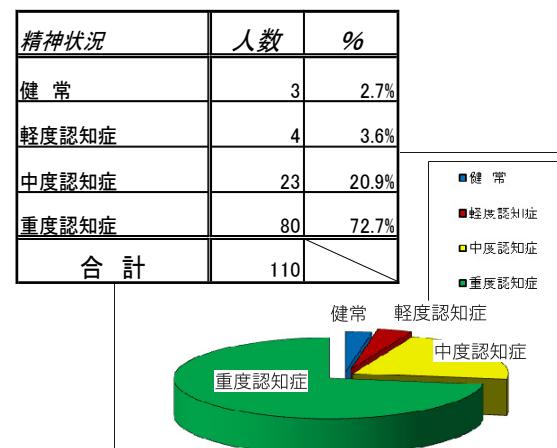
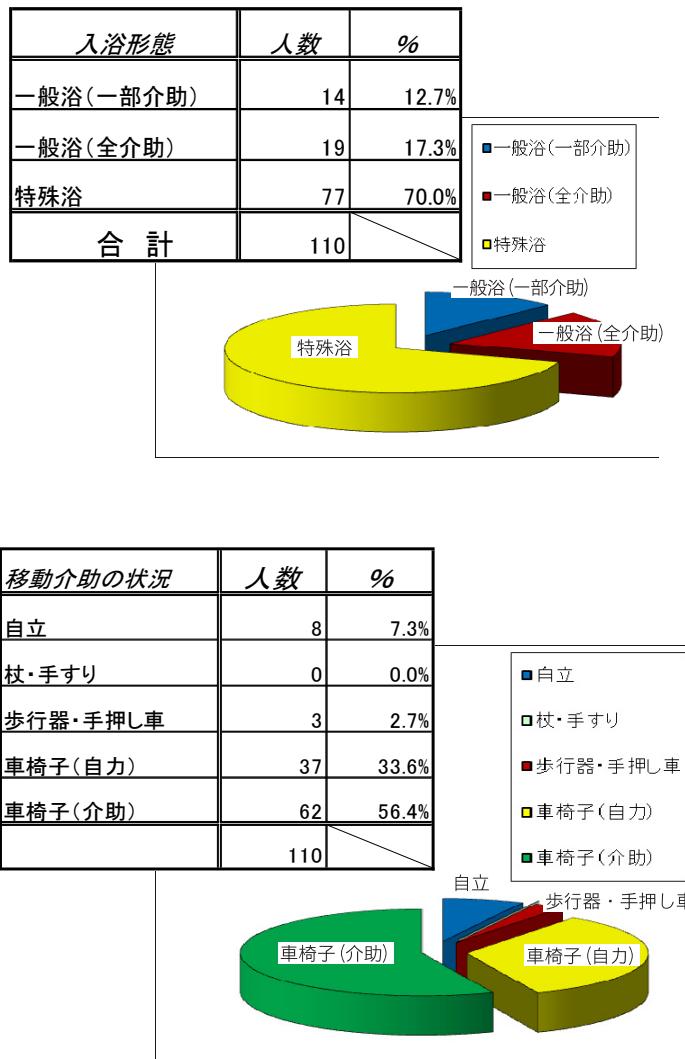
開設以来の基本方針である5つの目標 ①生活に密着したリハビリテーションの徹底、②社会的、精神的リハビリテーションとしてのグループワーク等の充実及び専門性を生かした個別処遇の重視、③宗教的安慰の確立、④豊かな食生活と保健衛生の保障と充実、⑤家族等との望ましい関係の維持発展のもとに、4つの処遇ゾーン【軽介護・中介護・重介護・認知症介護】がそれぞれのグループの特性に合わせ、設立当初の基本理念に立ち返り、季節・伝統行事を大切にしてきた。認知症ケア・看取りケア等に対し、常に新たなケアを模索し取り組んでいる。また、吸引等の医療行為の必要性が増し、介護と看護の一体的ケアの強化が求められてきた。

サービスの提供にあたっては「利用者の生命又は身体を保護するため緊急やむ不得ない場合を除き、身体拘束その他利用者の行動を制限する行為を行ってはならない」ことを受けて、拘束しない介護、利用者の人権を尊重する介護をおこなってきた。更に利用者・職員共に過ごしやすい安心・安全な生活空間づくりをおこなっている。又、第三者評価を受審し、施設の更なる向上を求めている。

利用者の個人情報に関しては、適正かつ適切な取り扱いに努力するとともに、広く社会からの信頼を得るため自主的なルール及び体制を確立し、個人情報の保護に努めている。

また、県・市職員、教員資格、大・高・中校生、介護専門学生など幅広く実習やインターンシップとして受け入れた。地域の方々には介護教室を開催し、これからの中介護人材の育成及び介護や高齢者に対する理解や知識の普及に努めてきた。施設が入所利用者だけでなく在宅の利用者及び地域の方々にも信頼を得るよう様々な取組みを行っている。

その他の状況については、諸表の通りである。



平成29年3月末現在

〔身体拘束等の状況〕(デイ、ショート含む)

平成28年度

	人数	件数	重複	ミトン	つなぎ服	車椅子ベルト	4点柵
4月	10名	14件	3名 7件	0件	3件	8件	3件
5月	10名	14件	3名 7件	0	3	8	3
6月	10名	16件	4名 9件	0	3	9	4
7月	10名	15件	4名 9件	0	3	8	4
8月	11名	15件	4名 8件	0	2	9	4
9月	14名	18件	4名 8件	0	3	9	6
10月	12名	15件	3名 6件	0	2	8	5
11月	13名	16件	3名 6件	0	2	9	5
12月	12名	15件	2名 4件	0	2	9	4
1月	11名	13件	2名 4件	1	2	7	3
2月	12名	14件	2名 4件	1	3	7	3
3月	14名	16件	2名 4件	1	3	9	3

〔褥瘡の状況〕

平成28年度

【shea分類】 褥瘡の治療、予防ガイドラインで用いられる深達度による分類

	I 度 (発赤)	II 度 (真皮までに とどまる びらん、 浅い潰瘍)	III 度 (皮下脂肪 にまで 及ぶ褥瘡)	IV 度 (筋肉、 腱、骨に まで及ぶ 褥瘡)	合計
4月	1	8	1	0	10
5月	1	9	0	0	10
6月	0	7	1	0	8
7月	0	7	0	0	7
8月	0	9	0	0	9
9月	1	6	0	0	7
10月	1	5	0	0	6
11月	0	7	1	0	8
12月	0	8	1	0	9
1月	0	13	0	0	13
2月	2	7	0	0	9
3月	0	12	0	0	12

	人数	悪化	変化なし	治癒傾向	完治	その他	症例数
4月	11名	0件	6件	4件	3件	入院1名	14件
5月	15	0	5	5	6		16
6月	17	4	3	1	9	入院1名	18
7月	9	0	0	7	3		10
8月	10	0	4	5	3		12
9月	16	0	2	5	11	永眠1名	19
10月	13	0	3	3	8		14
11月	16	0	4	4	9	永眠3名	20
12月	9	1	3	4	1		9
1月	18	2	10	1	8		21
2月	14	1	2	6	6		15
3月	19	1	6	5	7	入院1名	20

※shea分類表の合計 = 右表の《悪化、変化なし、治癒傾向》の合計

〔研修・実習等の受入〕 デイサービス・給食業務含む

職場体験 ・ インターンシップ					
三重県立みえ夢学園高等学校現場体験学習	8名	2日間	三重県社会福祉協議会人材センター介護等体験	4名	2日間
三重県立津商業高等学校インターンシップ	1名	3日間	小学校及び中学校の教諭		
津市立橋北中学校職場体験学習	4名	3日間	普通免許状授与に係る介護体験	20名	5日間

栄養給食実習					
鈴鹿医療科学大学	6名	6日間	鈴鹿短期大学	2名	6日間
三重短期大学	6名	5日間		1名	5日間
名張育成会	1名	23日間			

介護実習 ・ 生活援助実習					
ユマニテク医療福祉大学校介護福祉学科	2名	25日間	四日市福祉専門学校	4名	20日間
三重介護福祉専門学校	1名	20日間	三重県立みえ夢学園高等学校	2名	8日間
高田短期大学キャリア育成学科 介護福祉コース	6名	20日間	三重中央医療センター付属 三重中央看護学校老年看護学	4名	11日間
	2名	10日間			

合 計	年間のべ
	595人
	1.6人／日

〔主たる行事実施状況〕（デイ、ショート含む）

月	実 施 行 事	ボランティア等	訪問・その他
H28 4	●春祭り ●濯仏会(花祭り) ●おでかけ(鯉のぼり見学) ●菓子・果物販売 ●法話(田中 明誠師) ●誕生会(誕生者8名) ●老人互助会初会合	縫い物ボランティア (1日:のべ2名) 傾聴ボランティア (1日:のべ2名) 介護業務補助 (3日:のべ3名) 理髪GLANTZ (1日:のべ3名)	●赤い靴 5名 ●県立盲学校マッサージ 9名
5	●菖蒲湯 ●端午の節句(よもぎ餅つき) ●避難訓練 ●菓子・果物販売 ●誕生会(誕生者6名) ●胸部レントゲン撮影 ●法話(村上 英俊師) ●降誕会	縫い物ボランティア (1日:のべ2名) 介護業務補助 (4日:のべ4名) 看護補助業務 (1日:のべ4名) 理髪GLANTZ (1日:のべ3名)	●八百音うどん出店 3名 ●千久会 8名 ●高田短大実習に向けての施設見学 22名 ●写るん会(写真)ミニギャラリー 7名
6	●避難訓練 ●祖師寿表彰(5名) ●百歳祝い ●誕生会(誕生者8名) ●おでかけ(菖蒲園見学) ●流しそうめん ●法話(山中 真諭師) ●菓子・果物販売	傾聴ボランティア (1日:のべ2名) 縫い物ボランティア (1日:のべ2名) 理髪GLANTZ (1日:のべ3名) 介護業務補助 (4日:のべ4名)	●県立盲学校マッサージ 9名 ●天唱会 8名 ●西が丘小見学・交流 137名 ●三重看護大学留学生見学 5名 ●熊本地震職員派遣 熊本市 特養 7日間 2名
7	●七夕会 ●祇園会 ●法話(高藤 英光師) ●誕生会(誕生者15名) ●おでかけ(ひまわり、あじさい見学) ●菓子・果物販売 ●法話(山中 真諭師) ●菓子・果物販売	傾聴ボランティア (1日:のべ1名) 縫い物ボランティア (1日:のべ2名) 理髪GLANTZ (1日:のべ3名) 介護業務補助 (2日:のべ2名) 介護業務補助 (4日:のべ4名)	●わらび会 13名 ●マジックショー 1名 ●ハーモニカ演奏 2名 ●三重看護大学留学生見学 5名 ●熊本地震職員派遣 熊本市 福祉避難所 2日間 益城町 特養 5日間 1名 ●写るん会(写真)ミニギャラリー 7名
8	●初盆法要 ●盆踊り大会 ●誕生会(誕生者7名) ●菓子・果物販売	傾聴ボランティア (1日:のべ1名) 縫い物ボランティア (1日:のべ2名) 介護業務補助 (4日:のべ6名)	●高田短大バスツアー見学 10名 ●アンラッシュ演奏 3名
9	●避難訓練 ●夜間避難訓練 ●菓子・果物販売 ●彼岸法要 ●敬老の祝典 ●観月会 ●誕生会(誕生者14名) ●法話(千草 篤昭師)	傾聴ボランティア (1日:のべ1名) 縫い物ボランティア (1日:のべ2名) 理髪GLANTZ (1日:のべ3名) 介護業務補助 (2日:のべ2名)	●天唱会 6名

※ミニギャラリー…展示スペースの地域開放

月	実施行事	ボランティア等	訪問・その他
10	●炊き出し訓練 ●誕生会(誕生者12名) ●法話(隆 妙灑師) ●菓子・果物販売 ●おでかけ(コスモス見学) ●地域交流会	傾聴ボランティア (1日:のべ2名) 介護業務補助 (4日:のべ4名)	●いちごうたう会 12名 ●津西幼稚園よさこい 94名 ●認知症予防教室(当園主催) 23名 ●写るん会(写真)ミニギャラリー 7名
11	●避難訓練 ●菓子・果物販売 ●おでかけ(紅葉見学) ●法話(里榮 秀教師) ●誕生会(誕生者10名) ●インフルエンザ予防接種 ●おでかけ(西が丘小おいもまつり参加)	傾聴ボランティア (1日:のべ1名) 理髪GLANTZ (1日:のべ3名) 介護業務補助 (3日:のべ3名)	●県立盲学校マッサージ 9名 ●津西高校人権学習 13名 ●唐人踊り 9名 ●オカモトヤ衣類販売 4名 ●マジックショー 1名 ●介護の日フェア(四日市) 1名
12	●避難訓練 ●冬至(柚子湯) ●餅つき ●報恩講(高田本山前法主殿) ●誕生会兼忘年会(誕生者14名) ●法話(山中 真諭師)	理髪GLANTZ (1日:のべ3名) 傾聴ボランティア (1日:のべ3名) 介護業務補助 (4日:のべ4名)	●高田短大レクリエーション 15名 ●ハーモニカ演奏 1名 ●写るん会(写真)ミニギャラリー 7名
H29 1	●年賀式 ●法話(真置 信海師) ●誕生会兼新年会(誕生者13名) ●おでかけ(お七夜参詣、辰水神社) ●百歳祝い ●菓子・果物販売	傾聴ボランティア (1日:のべ2名) 介護業務補助 (6日:のべ6名) 理髪GLANTZ (1日:のべ3名)	
2	●避難訓練 ●菓子・果物販売 ●節分会 ●誕生会(誕生者21名) ●法話(高藤 英光師) ●おでかけ(雛人形、梅見学)	傾聴ボランティア (1日:のべ4名) 理髪GLANTZ (1日:のべ3名) 介護業務補助 (6日:のべ8名)	●さくら会 10名 ●スミセイさわやか介護セミナー シンポジスト(総文) 1名 ●写るん会(写真)ミニギャラリー 7名
3	●彼岸法要 ●避難訓練 ●法話(田中 明誠師) ●雛祭り ●誕生会(誕生者11名) ●菓子・果物販売 ●おでかけ(梅、県立美術館見学)	傾聴ボランティア (1日:のべ2名) 理髪GLANTZ (1日:のべ4名)	
		ボランティア・訪問 等合計 580人	1.58人／日

3. 面会及び外出・外泊状況

(面会者集計) 入所110名

月	面会者数						総計	一人あたり 平均
	配偶者	子供	孫	兄弟	親族	その他		
H28 4	97	232	21	16	32	11	409	3.71
5	101	238	28	17	35	18		3.97
6	97	241	17	17	34	7		3.75
7	93	251	24	11	35	16		3.90
8	90	238	40	19	52	14		4.11
9	89	232	22	9	34	13		3.62
10	98	257	32	9	45	12		4.11
11	85	252	25	13	42	5		3.83
12	96	282	18	16	33	23		4.25
H29 1	89	245	60	10	57	7		4.25
2	71	217	17	15	35	6		3.28
3	88	215	16	16	37	14		3.50
合計	1,094	2,900	320	168	471	146	5,099	3.8人

(面会回数・年間)

回数		回数	人数
0	13	121～130	1
1～10	18	131～140	0
11～20	15	141～150	0
21～30	8	151～200	2
31～40	7	201～350	1
41～50	7		
51～60	4		
61～70	6		
71～80	1		
81～90	2		
91～100	1		
101～110	2		
111～120	0		

(外出・外泊者数)

月	外出者数	外泊		
		人数	期間	
H28	4	1	0	
	5	0	1	
	6	1	1	
	7	2	1	
	8	2	1	
	9	3	1	
	10	3	1	
	11	4	1	
	12	3	3	
	H29	5	0	
		4	0	
		4	1	
合計		32	11	
			33	

※年度途中入退所者除く

4. 権病及び通院・入院状況

権病状況(重複カウント)			
病名	人数	病名	人数
便秘症	70	パーキンソン症候群	6
高血圧症	52	悪性腫瘍	5
認知症	44	甲状腺機能低下	4
アルツハイマー	29	統合失調症	4
脳梗塞後遺症	25	変形性膝関節症	4
糖尿病	21	緑内障	4
白内障	17	胆石症	4
骨粗鬆症	13	胆石	3
尿路感染症	10	脳出血	3
心不全	10	腹部大動脈瘤	3
うつ病	8	水頭症	2
乾皮症	8	前立腺肥大	2
高脂血症	7	貧血	2
神経因性膀胱炎	7	リウマチ	2
狭心症	7	てんかん	1

月	通院・往診(歯科・精神科)・入院者数					のべ 入院日数	看護職員夜間 緊急呼び出し
	通院	往診	入院	救急車搬送			
H28 4	(回)	(人)	(人)	のべ (退院)	(件)	(日)	(回)
	20	19	14	5(3)	0	70	1
	5	20	19	6(6)	3	72	0
	6	23	23	3(0)	0	16	1
	7	26	20	4(2)	1	72	0
	8	22	21	3(1)	2	72	1
	9	18	16	4(1)	1	60	1
	10	19	17	4(3)	2	70	0
	11	27	20	2(2)	0	3	3
	12	24	19	1(0)	0	2	1
	H29 1	26	21	18	5(3)	3	81
		24	19	17	4(2)	0	73
		31	28	16	6(4)	1	57
合計	280	242	197	47(27)	13	648	13

※介護職員による喀痰吸引等業務従事者登録 23名

5. ヒヤリハット、事故発生報告状況 (デイ・ショート及び業務全般を含む)

[ヒヤリハット報告]

項目	件数	項目	件数
転 落	ベットから 11件	DS忘れ物、 送迎関連	33件
	車椅子から 26件	歩行者転倒	15件
	車椅子、 ベットから	異 食	7件
	落ちそうになる 7件	その他	48件
薬関連	35件	合 計	182件

[苦情・要望]

内容	件数
利用者送迎に関すること	9件
介護に関すること	7件
衣類・杖等、物品の入れ替わり	5件
くつの履き替え忘れ	2件
利用料に関すること	1件
入所申込み関連	1件
合計	25件

※大部分がデイ、ショート関連

[事故発生報告] 県への報告(骨折等)… 9件 H28.4.1～H29.3.31

重度	中度			軽度			
	障害、死亡	医療機関		処置(施設内)	処置なし、様子観察		
		入院	通院				
介助中	0	裂傷(1)	DS送迎(1)	職員介助中(13) 誤嚥(4) 薬、レベル3(4) 薬、レベル4(2)	転倒(1) 粉薬落下(1) 薬、レベル1(5) 薬、レベル2(6)	38	
介助中でない	0	骨折(4) 脳挫傷(1)	裂傷(3) 骨折(2) 胃瘻(2) 内出血(1) 利用者間トラブル(1) 転倒(1) カテーテル(1) DS送迎(1)	表皮剥離(25) 内出血(5) 転倒(5) 誤嚥(2) カテーテル(2)	転倒(11) 送迎(10) DS忘れ物(10) 破損(9) 転落(6) 紛失(2) その他(9) 厨房(36)	149	
不明	0	0	0	実績・請求ミス(4)	0	4	
合計	0	6	13	66	106	191	

※薬レベルについて

レベル1 落下(口に入った形跡あり)

レベル2 服用忘れ、落下(口に入った形跡なし)

レベル3 重複、朝・昼・夕の間違い

レベル4 人間違いの誤薬

6. ショートステイ利用状況

〔月別・介護度別利用状況（人数）〕

	介 護 度					のべ人数	特養空床 利 用 者	15床に対する 稼 働 率	緊急受入件数 (加算対象)	送迎件数
	1	2	3	4	5					
H28 4	3	7	11	7	8	441	20	98.0%	3	145
5	2	7	12	7	10	474	27	101.9%	1	147
6	2	9	10	6	10	468	28	104.0%	1	171
7	1	8	9	9	11	508	48	109.2%	0	192
8	1	9	12	11	9	479	24	102.6%	1	176
9	1	7	8	13	12	481	47	106.9%	2	153
10	2	6	13	12	11	477	33	102.6%	1	165
11	2	8	10	10	11	420	11	93.3%	0	149
12	2	6	7	12	8	472	29	101.5%	3	133
H29 1	2	7	6	18	7	488	33	104.9%	1	137
2	2	8	6	14	7	476	61	113.3%	1	112
3	1	8	6	15	9	503	41	108.2%	3	120
計	21	90	110	134	113	5687	402	103.9%	17	1,800

7. デイサービス事業状況

認知症対応型

[月別・介護度別利用状況（人数）]

月	介護度					定員	
						月～金曜日	24名/1日
						土日曜日	12名/1日
	1	2	3	4	5	のべ人数	稼働率
H28 4	5	7	19	5	4	417	62.1%
5	5	10	19	4	5	439	64.2%
6	5	8	18	4	6	435	64.7%
7	4	10	16	6	6	426	62.3%
8	5	9	16	7	4	424	60.9%
9	8	11	15	8	4	421	65.0%
10	7	12	17	9	4	467	74.8%
11	7	11	15	7	5	425	68.1%
12	7	9	16	9	3	422	66.4%
H29 1	6	9	14	7	5	375	59.0%
2	6	8	12	7	3	373	64.8%
3	5	8	14	6	4	399	61.6%
計	70	112	191	79	53	5,023	64.4%

*デイサービス運営推進会議開催日 9月14日、3月24日

*デイだより発行（毎月）

8. 在宅介護支援センター事業状況

[相談業務件数集計]

	来園相談	訪問相談	電話相談	その他	合計
H28 4	8	75	30	0	113
5	12	91	41	3	147
6	19	116	59	0	194
7	26	136	51	0	213
8	16	133	56	0	205
9	32	128	80	0	240
10	28	132	49	0	209
11	17	107	39	1	164
12	25	129	61	0	215
H29 1	19	139	64	0	222
2	17	134	42	1	194
3	22	118	38	4	182
合計	241	1438	610	9	2298

	相談内容					
	総合	介護	在宅	機器	施設	その他
4	83	12	4	4	4	6
5	112	17	10	3	4	1
6	141	20	9	8	3	13
7	155	25	5	3	16	9
8	151	23	13	7	11	0
9	148	52	11	8	16	5
10	154	26	6	8	12	12
11	126	14	6	8	9	1
12	111	69	11	7	14	3
H29 1	146	42	10	14	5	5
2	121	34	8	13	12	6
3	116	24	8	10	14	10
合計	1564	358	101	93	120	71

[地域支援事業]

	実態把握
H28 4	1
5	0
6	1
7	0
8	1
9	1
10	0
11	1
12	1
H29 1	0
2	0
3	1
合計	7件

[介護予防教室]

10月12日 地域交流会 認知症予防教室開催 23名参加

9. 居宅介護支援事業

ケアプラン作成〔月別・介護度別利用状況〕

	介 護 度					合計
	1	2	3	4	5	
H28 4	23	27	26	10	4	90
5	25	25	27	11	7	95
6	25	27	26	9	6	93
7	24	26	25	8	7	90
8	26	24	24	11	6	91
9	29	23	21	12	5	90
10	28	21	22	15	5	91
11	31	25	21	13	6	96
12	28	24	17	16	5	90
H29 1	26	25	15	20	5	91
2	26	25	16	16	5	88
3	24	28	17	16	5	90
計	315	300	257	157	66	1095

介護予防プラン作成

	介 護 度		合計
	要支援1	要支援2	
H28	13	9	22
4	14	8	22
6	13	9	22
7	12	10	22
8	11	10	21
9	10	11	21
10	11	12	23
11	11	12	23
12	11	12	23
H29 1	10	12	22
2	9	12	21
3	9	12	21
計	134	129	263

10. 職員研修等の状況

[園内研修]

月	テーマ・講師・担当	対象職員	内容
H28 4	施設における看取りについて 研修報告…介護士	全職種職員	看取りは本人だけでなく家族の気持ちの整理にもつながる。
	認知症介護について 研修報告…介護士		発語を促し、会話へつなげる取組報告。
	認知症ライフサポートについて 研修報告…在宅室長		認知症と向き合い認知症を恐れない文化を築くこと。
	職員新任研修(施設理念・就業規則・マナー) 業務部長	各職種新任職員	法人の理念の理解、施設の規則、社会人としての振る舞い 等の説明。
5	認知症に関する人権について考える 研修報告…介護士	全職種職員	支える、支えられる両方が一緒に関わり作っていくことが大事。
	救急法(AED使用法)3回に分け開催 津市中消防署	全職種全職員	救命処置についてAEDを使用し実技を交えながら学ぶ。
	職員新任研修(感染症・認知症・事故防止・身体拘束) 看護主任・デイ主任・介護課長	各職種新任職員	高齢者施設での感染症予防、対策実技を交えて説明。 認知症の特性、関わり方、ヒヤリ・事故の原因、危険性の理解、拘束の説明 等。
6	職員新任研修(看取り・ケアプラン・介護技術)	介護課新任職員	施設での看取り、その方が必要とするプランの考え方の指導。
	介護課長・介護主任		入浴・排泄・食事・移動すべての場面での介護技術の実技指導。
7	熊本地震に係る派遣介護職員の報告 介護士2名	全職種職員	入所者のメンタル的な業務であったが、震災後の早期の対応の必要性を実感した。
			新しい介護モデルへの挑戦…ヒヤリハット様式の工夫、歯科指導の下での口腔ケア。
	東海北陸老施協研究大会 愛知県 研修報告…介護士4名		看取り・認知症ケア…その人らしさを感じる終末期、他職種との連携・専門性。
			利用者・家族を孤立させないために…アセスメントの重要性、家族へのアプローチ。
	職員のメンタルヘルス対策 研修報告…管理栄養士		デイサービスセンターの役割…生活機能の向上、地域・専門職との連携、社会性の維持。
8	熊本地震に係る派遣介護職員の報告 介護士	全職種職員	ストレスの要因は多くても少なくてストレスとなる。ストレスチェックの実施。
			被害の大きかった益城町の福祉避難所へ入り、高齢避難者の援助に
			関わる。避難所から戻っても生活が不自由にならないようなかかわり方を求められた。ダンボールベットなどちょっとした工夫や知恵が見られた。
9	認知症の周辺症状とその治療 研修報告…介護士	全職種職員	認知症治療の基本は薬物療法であるが進行を1年ぐらい遅らせるレベル。 適切なケア、非薬物療法も必要。心の健康を心がけていく。

月	テーマ・講師・担当	対象職員	内 容
10	実践型リスクマネジメントセミナー 研修報告…介護士	全職種職員	組織で取り組み、事故の原因を究明する。危険個所を点検する。
	感染症予防普及啓発 研修報告…介護士		ノロウイルスはインフルエンザと並び感染力が大きい、消毒薬を過信せず手洗い、うがい。
11	人材育成 研修報告…調理主任	全職種職員	ポジティブな感情は伝染する。指導者が自ら行動して手本となっていく。
	えんげ食術 研修報告…介護士		咀嚼することが大事、咀嚼により機能を引き出す。噛めるものをあえて提供する。
	災害時のこころの健康 研修報告…介護士		安全・安心・安眠の三原則の確保、支援者も心の休息が必要。
	ドクターが伝える認知症との関わり方 研修報告…介護士		認知症の対応の答えはいくつかあると認識し、介護にあたる。
	高齢者虐待と身体拘束にかかる人権 研修報告…相談員		虐待は突然起るものではない。日常動作の中に潜んでいる。
12	認知症サミットin三重 研修報告…介護士	全職種職員	介護ロボット、アルツハイマー薬、認知症者による社会的事故 について
	レジオネラ症防止対策 研修報告…介護士		レジオネラ菌は一年中存在、ぬめり(アーバー)が原因。患者・死亡者増加傾向
	介護施設における権利擁護 研修報告…介護主任		どのようなことが虐待になるのか(グレーゾーン)を認識、個人でなく、職場全体の問題。
	ノロウイルス食中毒防止に向けて 研修報告…調理師		ウイルスによる食中毒は冬に多発、二枚貝の関与もあるが手指・調理器具が汚染源。
H28 1	利用者への接遇 研修報告…介護士	全職種職員	コミュニケーションはまず、自らの性格、個性を知り感情態度を意識的にコントロールする。
	終末期ケア 研修報告…介護士		看取りとは治療はせず温かく見守る介護。老化は人間が自然になくなる仕組み
	介護福祉事業者が今準備すべきこと 研修報告…相談員		今いる人材を大切にし、離職者を減らすこと。海外からの就労者の受け入れ。
2	アンガーマネジメント 研修報告…介護士	全職種職員	ライラや怒りを自ら管理し適切な問題解決やコミュニケーションに結びつける心理技術
	高齢者施設における感染対策 研修報告…看護主任		感染しにくい免疫力の向上を図り、感染症に対する防具を正しく使用する。
3	リスクマネジメント 研修報告…介護士	全職種職員	事故が起きても被害は最小限に食い止めること、改善に向けて努力すること。
	介護現場のハラスメント 研修報告…介護主任		パワハラ・セクハラ・マタハラ・パタハラがあり、ハラスメントは許さないことを施設内で周知。
	ファシリテーション 研修報告…介護副主任		グループ内で中立した立場で行う技術。相手を認める姿勢、傾聴・説得力。

※全職員対象に毎月マナー研修をおこなう。

※新任職員には25時間以上の園内研修を実施している。

[外部研修参加状況]

県 内 研 修	51件	84名参加
県 外 研 修	1件	4名参加

11. 地域との交流事業

月日	所属機関	目的・内容	人数	担当
H28. 4／5	報徳園 春祭り	桜の開花に合わせ園庭を開放、地域に見学を呼び掛ける。春祭りは利用者家族との写真撮影や交流をはかる。	約200人	レク委員会・全職員
5／5	報徳園 よもぎ餅つき	園庭にて、新緑の中よもぎ餅をつく。茶摘み体験や新茶を味わう。利用者家族にも参加を呼びかけ交流をはかる。	約200名	3丁目介護士 全職員
5／27	高田短期大学キャリア育成学科 介護福祉コース1年生	施設の役割や使用者の生活支援について学ぶ、施設見学	22名	相談員
5／31～6／6 6／30～7／7	報徳園 介護士	熊本地震災害福祉要請職員派遣	3名	介護士
6／6	津市立西が丘小学校二年生	町探検の一環として地域にある高齢者施設を見学し、利用者と交流をはかる。	143名	相談員・介護職員
6／15	三重県立看護大学	海外短期研修生施設見学(タイ・イギリス)	5名	相談員
7／14	報徳園 祇園会	地域住民、利用者家族と共に打ち上げ花火を楽しむ	約200名	一丁目介護士 全職員
7／24 7／31	河辺地区盆踊り練習	地域住民、職員との交流、盆踊り練習	のべ 約100名	レク委員・全職員
8／7	第36回河辺地区盆踊り大会	盆踊りやイベントを地域住民・利用者・利用者家族、職員と交流を図り、楽しむ	約200名	レク委員・全職員
8／12	高田短期大学 介護福祉研究センター	介護施設見学バスツアー	10名	相談員
8／3 9／23.3／17	報徳園 初盆・彼岸法要	河辺町自治会、老人会、遺族、利用者、職員との交流	のべ 約200名	事務所・相談員 全職員
9／2	津市中消防署西分署	夜間避難訓練…出火場所を想定し屋外へ避難 消防署員、地域消防団の協力にて訓練	約200名	防火管理者 全職員
10／12	報徳園 地域交流会	地域に向けて「認知症予防教室」の開催	23名	各部署職員
10／20	津西幼稚園	園児による「よさこい」披露、利用者との交流	95名	相談員
11／11	三重県介護福祉士 養成施設協議会	介護の日フェア シンポジスト参加	1名	介護士
11／11	三重県立津西高等学校1年生	人権総合学習…高齢者の人権について講義 施設見学、利用者との交流	13名	相談員
11／18	津市立西が丘小学校2年生	「おいも祭り」の招待を受け小学校へ出向く、児童とゲーム等でふれあい、楽しむ	10名	介護士
12／2	高田短期大学キャリア育成学科 介護福祉コース	学生と利用者の交流・レクリエーション	15名	相談員
12／9	報徳園 報恩講	善休寺世話方、利用者との交流	約150名	相談員
H29. 2／26	三重県介護福祉士 養成施設協議会	「スマセイさわやか介護セミナー」へのシンポジスト参加	1名	介護士

12. 給食関係状況

平成29年3月31日現在

一人あたり平均

一日給食カロリー(Kcal)

食品群別一人一日平均(グラム)

月	カロリー
H28 4	1,289
5	1,292
6	1,304
7	1,302
8	1,256
9	1,287
10	1,242
11	1,275
12	1,242
H29 1	1,218
2	1,224
3	1,223
平均	1,262

食品群	量	食品群	量
穀類	152	緑黄色野菜	79.7
堅果類	2.4	柑橘類	48.6
芋類	44.2	その他の果実	
砂糖類	20.7	その他の野菜	166.4
油脂類	3.7	海藻類	5.9
豆類	48.1	野菜漬け物	18.8
魚介類	72.1	調味料類	77.2
獣鳥肉類	54.2	菓子類	12.5
卵類	55	嗜好品類	19.6
乳及び乳製品	127.7	調理加工食品類	5.3

* 特別行事食～年間約41回（誕生会、餅つき等）

食事内容	()1/2量
ご飯	13 (8)人
軟飯	46 (9)
全粥	13 (6)
ミキサー	31 (5)
経管栄養(胃瘻)	4
ふつう	9
キザミ	16
超キザミ	38 (1)
極超キザミ	12
ミキサー	28 (2)
経管栄養(胃瘻)	4
水分	
トロミ使用	70
中止	1
入院	2

13. 法人運営状況

平成28年5月13日（金）

監事会 出席人数 監事2名

内 容 (1) 平成27年度事業状況
(2) 平成27年度決算

平成28年5月20日（金）

評議員会 出席人数 評議員13名中13名、監事2名中2名

理事会 出席人数 理事6名中6名、監事2名中2名

議 案 (1) 平成27年度事業報告について
(2) 平成27年度決算報告について
(3) その他

平成28年11月14日（月）

評議員会 出席人数 評議員13名中13名、監事2名中2名

理事会 出席人数 理事6名中6名、監事2名中2名

議 案 (1) 理事・監事・評議員の選任について変更について
(2) 平成28年度補正予算案について
(3) 就業規則の変更について
(4) その他

平成29年1月17日（火）

評議員会 出席人数 評議員13名中12名、監事2名中2名

理事会 出席人数 理事6名中6名、監事2名中2名

議 案 (1) 定款の変更について
(2) 評議員選任・解任委員会の設置及び委員の選任について（理事会のみ）
(3) 評議員候補者の推薦について（理事会のみ）
(4) その他

平成29年3月8日（水）

評議員会 出席人数 評議員13名中12名、監事2名中2名

理事会 出席人数 理事6名中6名（書面により1名）、監事2名中2名

議 案 (1) 平成28年度補正予算案について
(2) 平成29年度事業計画案について
(3) 平成29年度予算案について
(4) 定款細則の変更について
(5) 経理規程・育児休業規則・介護休業規則の変更について
(6) その他

平成29年1月26日（木）

評議員選任・解任委員会 出席委員 外部委員2名、監事1名、職員2名 合計5名

議 案 評議員の選任について（任期：平成29年4月1日から平成32年度会計に関する定時評議員会の終結の時まで）

[平成29年4月1日現在]

法人役員構成

	人数	備 考
理 事	6名	内 理事長1名、常務理事1名
監 事	2名	
評議員	7名	

職員構成

事業所・職種	人数	備 考
特養・短期入所・認知症対応型通所介護事業所		
園 長	1名	
事務員	4名	
相談員	6名	内、介護支援専門員兼務2名
介護職員	62名	内、介護福祉士取得者45名 内、喀痰吸引等登録者23名
看護職員	8名	内、機能訓練指導員兼務6名
管理栄養士	3名	
調理員	6名	
嘱託医師	2名	内、精神科1名
その他	2名	送迎運転手
居宅介護支援事業所		
介護支援専門員	3名	
合 計	97名	

* 兼務の場合は主たる事業所・職種にて計上

平成28年度職員採用・退職状況

採用・退職	正規職員	非正規職員	合 計
採用職員	9	5(2)	14
退職職員	7	1	8

(定年再雇用者) * 退職者平均勤続年数 3年7カ月

平成28年度有休休暇取得状況

平均取得日数	5. 4 日
取 得 率	32. 1 %

雇用形態・男女別職員分布

雇用形態	男	女	合 計
正規職員 (内、介護・看護職員)	22 (15)	52 (37)	74 (52)
非正規・嘱託職員 (内、介護・看護職員)	8 (4)	15 (14)	23 (18)
合 計	30	67	97

勤続年数別職員分布

勤続年数	正規職員	契約職員	パート職員	合 計
3年未満	20	0	7	27
3年以上5年未満	3	0	1	4
5年以上10年未満	10	0	8	18
10年以上15年未満	16	0	2	18
15年以上20年未満	9	1	2	12
20年以上25年未満	3	1	0	4
25年以上30年未満	10	0	0	10
30年以上	3	1	0	4
合 計	74	3	20	97

* 正規職員平均勤続年数 11年11カ月

年齢別職員分布

勤続年数	正規職員	契約職員	パート職員	合 計
20歳代	10	0	1	11
30歳代	12	0	3	15
40歳代	24	0	3	27
50歳代	26	0	3	29
60歳代以上	2	3	10	15
合 計	74	3	20	97

* 正規職員平均年齢 44歳9カ月

育児休業取得者 3名 (平成29年4月1日現在)

平成28年度 決算状況

資金収支計算書

(自) 平成28年4月1日 (至) 平成29年3月31日

法人名: 社会福祉法人高田真善会

(単位: 円)

		勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入	介護保険事業収入	602,210,000	604,119,292	△ 1,909,292	
		借入金利息補助金収入	0	0	0	
		経常経費寄附金収入	8,680,000	9,395,508	△ 715,508	
		受取利息配当金収入	30,000	17,923	12,077	
		その他の収入	9,010,000	9,516,337	△ 506,337	
		流動資産評価等による資金増加額	0	0	0	
		事業活動収入計(1)	619,930,000	623,049,060	△ 3,119,060	
	支出	人件費支出	450,670,000	449,795,048	874,952	
		事業費支出	101,580,000	98,374,966	3,205,034	
		事務費支出	33,180,000	31,293,226	1,886,774	
施設整備等による収支		利用者負担軽減額	30,000	0	30,000	
		徴収不能額	0	0	0	
		支払利息支出	0	0	0	
		その他の支出	5,700,000	5,767,520	△ 67,520	
		流動資産評価等による資金減少額	0	0	0	
		事業活動支出計(2)	591,160,000	585,230,760	5,929,240	
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	28,770,000	37,818,300	△ 9,048,300	
	収入	施設整備等補助金収入	0	0	0	
		施設整備等寄付金収入	0	0	0	
		設備資金借入金収入	0	0	0	
その他の活動による収支		固定資産売却収入	230,000	230,000	0	
		その他の施設整備等による収入	0	0	0	
		施設整備等収入計(4)	230,000	230,000	0	
	支出	設備資金借入金元金償還支出	0	0	0	
		固定資産取得支出	8,370,000	8,100,354	269,646	
		固定資産除去・廃棄支出	0	0	0	
		ファイナンス・リース債務の返済支出	0	0	0	
		その他の施設整備等による支出	0	0	0	
		施設整備等支出計(5)	8,370,000	8,100,354	269,646	
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 8,140,000	△ 7,870,354	△ 269,646	
その他の活動による収支	収入	長期運営資金借入金元金償還寄付金収入	0	0	0	
		長期運営資金借入金収入	0	0	0	
		長期貸付金回収収入	0	0	0	
		投資有価証券売却収入	0	0	0	
		積立資産取崩収入	3,080,000	3,161,556	△ 81,556	
		その他の活動による収入	0	0	0	
		その他の活動収入計(7)	3,080,000	3,161,556	△ 81,556	
	支出	長期運営資金借入金元金償還支出	0	0	0	
		長期貸付金支出	0	0	0	
		投資有価証券取得支出	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		積立資産支出	3,880,000	3,855,027	24,973	
		その他の活動による支出	0	0	0	
		その他の活動支出計(8)	3,880,000	3,855,027	24,973	
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 800,000	△ 693,471	△ 106,529	
予備費支出(10)			0	—	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		19,830,000	29,254,475	△ 9,424,475		
前期末支払資金残高(12)		255,035,878	255,035,878	0		
当期末支払資金残高(11)+(12)		274,865,878	284,290,353	△ 9,424,475		

事業活動計算書

(自) 平成28年4月1日 (至) 平成29年3月31日

法人名: 社会福祉法人高田真善会

(単位: 円)

		勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益	介護保険事業収益	604,119,292	611,396,373	△ 7,277,081
		経常経費寄付金収益	9,395,508	5,666,242	3,729,266
		その他の収益	0	0	0
	サービス活動収益計(1)		613,514,800	617,062,615	△ 3,547,815
	費用	人件費	451,168,252	468,507,086	△ 17,338,834
		事業費	98,374,966	102,398,650	△ 4,023,684
		事務費	31,293,226	36,288,283	△ 4,995,057
		利用者負担軽減額	0	0	0
		減価償却費	28,577,883	28,609,249	△ 31,366
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 8,260,063	△ 8,260,063	0
		徴収不能額額	0	0	0
		徴収不能引当金繰入	0	0	0
	サービス活動費用計(2)		601,154,264	627,543,205	△ 26,388,941
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		12,360,536	△ 10,480,590	22,841,126	
サービス活動外増減の部	収益	借入金利息補助金収益	0	0	0
		受取利息配当金収益	17,923	38,817	△ 20,894
		有価証券評価益	0	0	0
		有価証券売却益	0	0	0
		投資有価証券評価益	0	0	0
		投資有価証券売却益	0	0	0
		その他のサービス活動外収益	9,516,337	8,820,800	695,537
	サービス活動外収益計(4)		9,534,260	8,859,617	674,643
	費用	支払利息	0	0	0
		有価証券評価損	0	0	0
		有価証券売却損	0	0	0
		投資有価証券評価損	0	0	0
	サービス活動外費用計(5)		5,767,520	6,449,030	△ 681,510
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		3,766,740	2,410,587	1,356,153	
経常増減差額(7)=(3)+(6)		16,127,276	△ 8,070,003	24,197,279	
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	0	0	0
		施設整備等寄付金収益	0	0	0
		長期運営資金借入金元金償還寄付金収益	0	0	0
		固定資産受贈額	0	0	0
		固定資産売却益	229,999	0	229,999
		その他の特別収益	0	0	0
	特別収益計(8)		229,999	0	229,999
	費用	基本金繰入額	0	0	0
		資産評価損	0	0	0
		固定資産売却損・処分損	854,565	5	854,560
		国庫補助金等特別積立金取崩額(除去等)	0	0	0
		国庫補助金等特別積立金取崩額	0	0	0
		災害損失	0	0	0
	その他の特別損失		0	0	0
	特別費用計(9)		854,565	5	854,560
	特別増減差額(10)=(8)-(9)		△ 624,566	△ 5	△ 624,561
当期活動増減差額(11)=(7)+(12)		15,502,710	△ 8,070,008	23,572,718	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		69,102,924	77,172,932	△ 8,070,008
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		84,605,634	69,102,924	15,502,710
	基本金取崩額(14)		0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)		0	0	0
	その他の積立金積立額(16)		0	0	0
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		84,605,634	69,102,924	15,502,710	

貸借対照表

平成29年3月31日現在

法人名：社会福祉法人高田真善会

(単位：円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	303,276,892	273,033,353	30,243,539	流動負債	43,662,006	41,993,209	1,668,797
現金預金	214,521,083	184,314,031	30,207,052	短期運営資金借入金	0	0	0
有価証券	0	0	0	事業未払金	17,170,019	16,019,157	1,150,862
事業未収金	88,755,809	88,277,408	478,401	その他の未払金	0	0	0
未収金	0	0	0	支払手形	0	0	0
未収補助金	0	0	0	役員等短期借入金	0	0	0
未収収益	0	0	0	1年以内返済予定設備資金借入金	0	0	0
受取手形	0	0	0	1年以内返済予定長期運営資金借入金	0	0	0
貯蔵品	0	0	0	1年以内返済予定リース債務	0	0	0
立替金	0	0	0	1年以内返済予定役員等長期借入金	0	0	0
前払金	0	0	0	1年以内支払予定期未払金	0	0	0
前払費用	0	441,914	△ 441,914	未払い費用	0	0	0
1年以内回収予定期長期貸付金	0	0	0	預り金	0	0	0
短期貸付金	0	0	0	職員預り金	1,816,520	1,978,318	△ 161,798
仮払金	0	0	0	前受金	0	0	0
その他の流動資産	0	0	0	前受収益	0	0	0
徴収不能引当金				仮受金	0	0	0
				賞与引当金	24,675,467	23,995,734	679,733
				その他の流動負債	0	0	0
固定資産	647,031,212	668,267,096	△ 21,235,884	固定負債	45,914,054	45,817,843	96,211
基本財産	487,910,085	509,186,602	△ 21,276,517	設備資金借入金	0	0	0
土地	196,588,016	196,588,016	0	長期運営資金借入金	0	0	0
建物	291,322,069	312,598,586	△ 21,276,517	リース債務	0	0	0
定期預金	0	0	0	役員等長期貸付金	0	0	0
投資有価証券	0	0	0	退職給付引当金	45,914,054	45,817,843	96,211
その他の固定資産	159,121,127	159,080,494	40,633	長期未払金	0	0	0
土地	74,745,000	74,745,000	0	長期預り金	0	0	0
建物	19,556,915	18,473,409	1,083,506	その他の固定負債	0	0	0
構築物	6,492,250	6,831,588	△ 339,338	負債の部合計	89,576,060	87,811,052	1,765,008
機械及び装置	0	0	0	純資産の部			
車両運搬具	1,659,307	1	1,659,306	基本金	680,558,876	680,558,876	0
器具及び備品	10,753,601	13,212,653	△ 2,459,052	国庫補助金等特別積立金	95,567,534	103,827,597	△ 8,260,063
建設仮勘定	0	0	0	次期繰越活動収支差額	84,605,634	69,102,924	15,502,710
有形リース資産	0	0	0	(当期繰越活動収支差額)	15,502,710	△ 8,070,008	23,572,718
権利	0	0	0				
ソフトウェア	0	0	0				
無形リース資産	0	0	0				
投資有価証券	0	0	0				
長期貸付金	0	0	0				
退職給付引当資産	45,914,054	45,817,843	96,211				
長期預り金積立資産	0	0	0				
差入保証金	0	0	0				
長期前払費用	0	0	0				
その他の固定資産	0	0	0				
資産の部合計	950,308,104	941,300,449	9,007,655	純資産の部合計	860,732,044	853,489,397	7,242,647
				負債及び純資産の部合計	950,308,104	941,300,449	9,007,655

監査報告書

平成29年5月17日

社会福祉法人高田真善会

理事長 常磐井 獅磨 殿

監事

水谷 達也

印

監事

鶴見 武季

印

私たち監事は、平成28年4月1日から平成29年3月31日までの平成28年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方針により、当該会計年度に係る事業報告等（事業報告及びその付属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその付属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

① 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

② 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純財産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

社会福祉法人高田真善会 報徳園 事業概要

平成29年4月1日現在

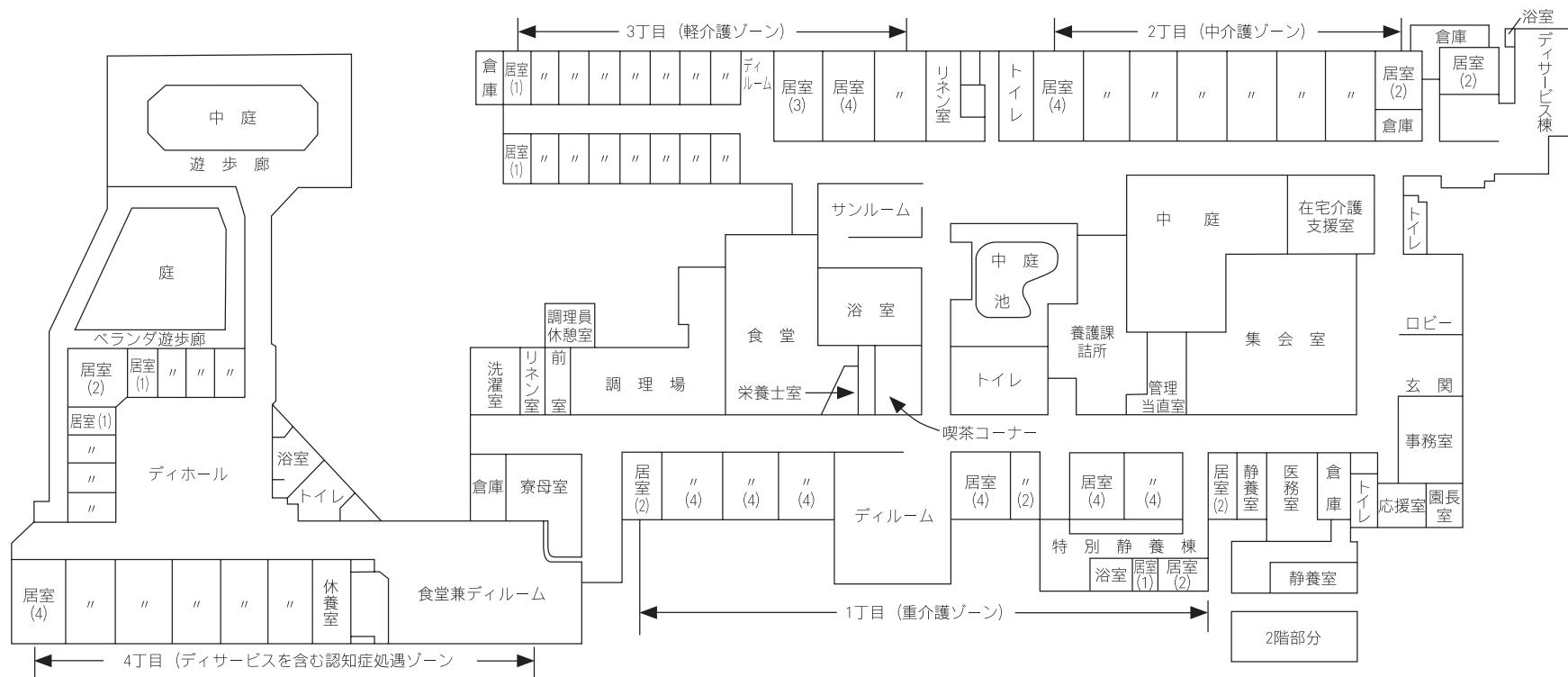
事業所名	特別養護老人ホーム報徳園		デイサービスセンター報徳園	在宅介護支援センター報徳園	
区分	介護老人福祉施設	短期入所生活介護	通所介護 (認知症対応型)	居宅介護支援	在宅介護支援
介護保険事業所番号	2470500453	2470500634	2470500634	2470500253	—
介護保険指定年月日 (当初指定年月日)	平成26年4月1日 (平成12年4月1日)	平成26年4月1日 (平成12年1月31日)	平成26年4月1日 (平成12年1月31日)	平成26年4月1日 (平成11年8月31日)	
開設年月日	昭和56年4月1日	平成2年5月1日	平成4年4月1日	平成11年10月1日	平成5年5月1日
利用定員	110人	15人	24人(月～金曜日) 12人(土・日曜日)	—	—
サービス提供日及び提供時間	年中無休	年中無休	年中無休 9:00～16:30	年中無休 8:00～17:30	年中無休

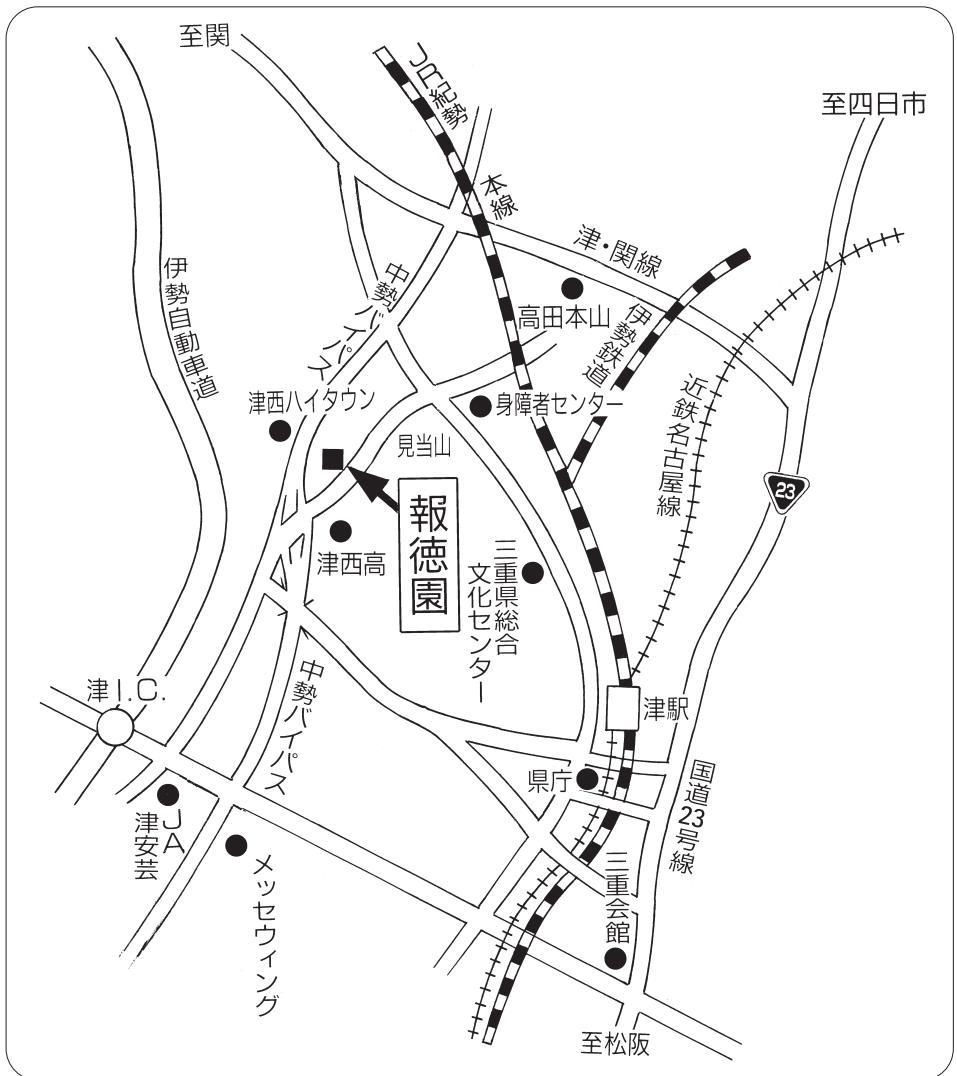
施設概要

平成29年4月1日現在

敷地面積 17,789.44m²

本館建物 鉄筋コンクリート造陸屋根2階建 1階 4,909.74m² 2階 63.75m²
入居者居室 個室…24室 2人室…7室 3人室…1室 4人室…21室





社会福祉法人 高田真善会

特別養護老人ホーム
在宅介護支援センター
デイサービスセンター

報徳園

所在地 〒514-0065

三重県津市河辺町1317-1

TEL 059-228-1951

FAX 059-228-1952

E-mail houtokuen@ztv.ne.jp

URL : <http://www.houtokuen.jp/>